

大学

この1年、日経電子版でよく読まれた「池上彰の大岡山通信」コラムトップ5

| 順位 | テーマと読者の声 |
|----|--|
| 1位 | 21世紀の民族大移動が始まった(2015年10月26日付) 1000年後の世界史教科書は、難民問題をどう解説するだろう? |
| 2位 | 民主主義の定義とはなんだろう(15年7月20日付) 安全保障関連法案の採決を巡り多くの若者が関心を寄せた |
| 3位 | 日本を思う70回目の夏 憲法とは、安保とは(15年8月10日付) 憲法9条が掲げた戦争放棄、日本の戦後について考えてみよう |
| 4位 | アメリカにみる大学の将来(15年5月25日付) 学生に教養を与え、啓蒙する大学の役割が揺らいでいるのか? |
| 5位 | 「正解」を求める学生たち(16年3月7日付) 出題者の意図を探る学生。人生には正解の無い問いが数多くある |

(注)15年4月から16年3月までに掲載したコラムを対象

学ぶ 磨く 育てる

日経電子版はこちら▶ビジネスリーダー→就活→池上彰の大岡山通信

連載間もなく2年

2014年6月、本紙 震災とその後の原子力発電問題と日経電子版 池上彰特命教授が初めて「池上彰の大岡山通信」をスタートさせた。若者たちには、震災後の日本をどう見守るべきか、という問いかけが、読者の心を捉えた。1年経たず、この連載は4万回を超え、累計のアクセス数は、池上彰特命教授の著書を上回る。その後も、読者の関心を引く話題が次々と登場し、この連載は、池上彰特命教授の著書と並ぶ、池上彰特命教授の「第二の著書」とも呼ばれるようになった。4月、同コーナーの役割は新たに強化された。

ユニークな視点に反響

スウェーデンの研究教育が入り込んだ。シリア難民の受け入れが、日本を揺るがしている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、古くは民主主義の定義、難民問題、現代の日本、そして未来の日本について、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

College Cafe から 悩める就活、フリーも道

就活解禁から1カ月半が過ぎました。志望する業界や企業が絞られてきた人も多いのではないのでしょうか。中にはより詳しい情報を求めてOB・OJ訪問をしている人もいます。その訪問先は、通常であれば企業で働く先輩でしょう。ところが、企業に属さないフリーライターの大岡山彰さんは最近、立て続けに就活生からOB・OJ訪問を受けたそうです。

▼学生向けサイト「日経カレッジカフェ」

批判的精神を

東大では、従来のような、丸呑みした知識を授けるのではなく、批判的精神を育てることが重要だと考えています。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

大学で「学ぶ」意味は



新入生に向けて講演する池上彰特命教授(東京工業大学大岡山キャンパス)

自ら問い立て道開く

現代史を教えることは、単に知識を授けるだけでなく、自ら問いを立て、道を開くことが重要です。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

池上彰の大岡山通信

若者たちへ

全員の新人職員、大企業入社もめんど。期待不安な胸を、池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

ベンチャーの「ふ化施設」

キャンパス新発見

日本経済大学、東京渋谷の一角には、ベンチャー企業を支援する「ふ化施設」がある。2006年に設立されたこの施設は、ベンチャー企業のための「ふ化施設」として、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

無料オフィス、顧客も紹介

ベンチャー企業のための「ふ化施設」は、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。

愛わるる主役

池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。池上彰特命教授は、この連載を通じて、読者の心を捉えている。そのユニークな視点に、読者は反響を寄せている。